

# 平成30年度第3回生物多様性セミナー 「ヒグマに何が起きているのか ～ 被害防止と共存のために」

今年度は、道内各地でヒグマの出没が相次ぎ、利尻島でもヒグマが目撃されるなど多くのヒグマに関するニュースが見られました。

旭川市も例外ではなく、今年度は多くのヒグマが市内各地で「人里近くに現れる」「入林者と遭遇する」「農作物が荒らされる」といった通報がありました。

その影響の一部として、突哨山では長期間の閉鎖を余儀なくされました。

今、人とクマの関係やクマの行動に何か異変が起きているのでしょうか？

また、ヒグマは確かに「怖い」「厄介」な存在ですが、私たちはクマのことをどのくらい知っているのでしょうか？

身を守り、被害を防ぐには、まず相手を知ることが大切です。

本セミナーでは、ヒグマの生態や行動、対処法を知るとともに、北海道の豊かな自然環境を象徴する野生生物・ヒグマとの共存について考えます。

【日時】平成31年2月23日(土)  
14:00～16:00

【会場】科学館1階 学習・研修室  
(旭川市宮前1条3丁目  
旭川市科学館サイパル内)

【内容】

- (1) 人間社会の変化を学習したヒグマたち
- (2) 旭川市内のヒグマ出没状況や危険個体への対応など  
(旭川市環境総務課)

参加費：無料 (要事前申込・定員100名)

【講師】山本 牧 氏 (ヒグマの会 副会長)



平成30年5月23日 午後7時ごろ 旭川市近郊にてセンサーカメラで撮影 (セミナー当日は本市で撮影に成功した動画も公開予定です)

主催：旭川市・旭川市生物多様性保全推進協議会

申込先：旭川市 環境総務課 環境保全係

TEL：0166-25-5350 Email：[kankyohozen@city.asahikawa.lg.jp](mailto:kankyohozen@city.asahikawa.lg.jp)

※この事業は、サマージャンボ宝くじの収益金を活用して実施しています